



いしのみまき 地域だより



第16号

令和3年12月27日発行
宮城県東部地方振興事務所

第40回全国豊かな海づくり大会が開催されました



ヒラメ・ホシガレイ稚魚放流の様子



海上・歓迎・放流行事の様子



海上歓迎パレードの様子

10月3日、石巻市において「第40回全国豊かな海づくり大会～食材王国みやぎ大会」が宮城県で初めて開催されました。

式典行事は、天皇皇后両陛下にオンラインでの御臨席を賜り、県内外から約1,000名の参加のもと、マルホンまきあーとテラスを会場に執り行われました。

また、本大会は、郷土宮城が誇る豊かな自然と水産資源の保護を目指し、海・河川・森の環境保全の取組を推進するとともに、東日本大震災からの復興が進んだ水産業の持続的な発展と地域の活性化を図り、全国からいただいた支援に対する感謝と本県農林水産物の魅力を全国に発信することを基本理念に掲げた大会となりました。

石巻市水産物地方卸売市場石巻売場・石巻漁港会場では、晴天のもとブルーインパルスによる歓迎飛行や宮城県の主な漁船漁業を代表する漁船や県漁業調査指導船など9隻による海上パレード、ヒラメ・ホシガレイ稚魚の放流が行われました。

令和4年は、兵庫県で同大会が開催される予定となっております。

地元産業・企業の認知度向上のための経営者セミナーを開催しました



セミナーの様子



3名の講師の方々

11月30日（火）、石巻専修大学において、「石巻はあなたを待ってる」と題したセミナーを開催しました。

このセミナーは、若者に石巻地域の産業や企業を理解してもらうことで、地元就職に繋げることを目的としており、今回は、同大学1年生全員を対象として、対面+オンラインのハイブリッド型で行いました。

講師には、石巻の美味しい素材を使用した茶漬け・ふりかけ、釜飯、スープカレー、パスタソースなどを「石巻金華」ブランドとして開発・製造・販売している石巻うまいもの株式会社の木村代表取締役、平塚取締役副社長、阿部取締役の3名をお迎えし、会社設立の経緯や運営方法、ブランド誕生秘話、石巻の地理的特徴や潜在的な可能性のほか、学生時代の過ごし方や企業が求める人材など、多方面にわたりお話しいただきました。

講話後、同社が独自に取り組んでいる「女子力」の製品への反映に関する質問などが複数出されるなど、学生にとって有意義で、石巻の産業の魅力も伝わったセミナーとなりました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 商工・振興第一班 電話番号 0225-95-1414

令和3年度「山大 Sustainable ふれあいコンサート in 石巻合庁」を開催しました



11月コンサートの様子



12月コンサートの様子

令和3年度「山大 Sustainable（サスティナブル）ふれあいコンサート in 石巻合庁」を、11月10日（水）、12月22日（水）に開催しました。

今年度初開催となった11月10日は、宮城学院女子大学音楽科卒業生の今野愛さん、但木富美さん、仙石桂さん3名の歌とフルートとピアノのアンサンブルグループ「トリコロール・ポヌール」が出演。12月22日は、宮城県石巻高等学校吹奏楽部の皆さんによる迫力ある演奏が披露されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前に往復はがきで観覧を申し込んだ住民の方々等、約70名が演奏を楽しんでいました。

福祉施設や地元高校生の商品販売機会提供のため、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながらコンサート同日に開催した販売会では、福祉作業所による海藻類や野菜、ドリップコーヒー、石巻北高等学校の生徒によるお米や味噌、トマトソースなどの農産加工品を、多くの方々に購入いただきました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 電話番号 0225-95-1767

「石巻地域周遊伝承バスツアー」の募集を行っています



みやぎ東日本大震災津波伝承館



シーパルピア女川

日帰りの「石巻地域周遊伝承バスツアー」の募集を行っています。このツアーは 11 月 25 日(木)にスタートし、2 月中旬までに全 30 回実施します。

仙台を発着地として、令和 3 年 6 月に開館した「みやぎ東日本大震災津波伝承館」をコースに含み、「シーパルピア女川」でのお買い物や「旧野蒜駅プラットホーム」の見学等、石巻地域を 1 日で巡ることができる点が魅力です。

多くの方にこのツアーに参加していただき、東日本大震災の記憶と石巻地域の現在の街並みに触れていただきたいと思いますと考えております。是非ご参加ください。

参加費 : 5,000 円(お弁当付き)

締め切り: 各出発日の 7 日前まで

募集人員: 各回 20 名(最少催行人員各回 10 名)

申込先 : 近畿日本ツーリスト (株)仙台支店

伝承ロードバスツアー係 TEL:022-222-4141

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 電話番号 0225-95-1767

「石巻地域農福連携推進研修会」を開催しました



講師の宮城大学食産業学群・作田氏



研修会の様子

10 月 14 日、石巻合同庁舎を会場に農福連携の理解促進と取組拡大を図るため「石巻地域農福連携推進研修会」を開催しました。

農福連携とは、障害者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組です。

研修会では、宮城大学食産業学群の作田竜一教授に「これからの農福連携～広がりのある取組に向けて～」と題して講演していただきました。農福連携の必要性、取組の現状や課題の整理をはじめ、重度身体障がい者がロボットを遠隔操作し接客を行う ICT(情報通信技術)在宅農福連携の実証実験について紹介等がありました。その後、管内の取組事例として(株)デ・リーフデ北上の阿部淳一氏、就労継続支援 B 型事業所 YUTTARI(ゆったり)の伊藤茶寿氏から発表していただきました。

出席者は農業関係者・福祉関係者約 30 名。講師の話しに熱心に耳を傾け、農福連携への理解を深める有意義な研修会になりました。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業振興部 農業振興班 電話番号 0225-95-7809

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）「西小松地区」の安全祈願祭が開催されました



鍬入れの儀の様子

11月1日、東松島市矢本西市民センターにて、農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）「西小松地区」の安全祈願祭が、実行委員会主催のもと開催されました。

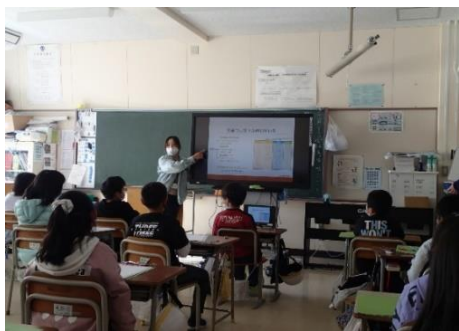
「西小松地区」は旧矢本町に位置しており、受益面積は134.1haです。今回の農地整備事業は、県が主体となって、1haを標準とするほ場の大区画化、用水と排水の分離、そして農道の拡幅といった整備を行います。これと併せて、農地の集積と経営体の育成・支援、高収益作物の導入を行い、効率的かつ安定的な農業経営を目指していきます。

本事業は令和元年度に採択され、工事の設計などを経て、本年度の秋より区画整理工事を開始しており、令和6年度の事業完了を予定しています。

今回の祈願祭では、関係者の皆様の御臨席のもと、神事を行い、工事の安全を祈願しました。また、宮城県議会 高橋宗也議員、東松島市 渥美市長より来賓の挨拶を賜りました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業農村整備部 農地整備第三班 電話番号 0225-96-8663

小学校で出前授業を開催しました



普及指導員（農業振興部職員）の講義の様子



畜産振興部職員の講義の様子

11月26日に石巻市立二俣小学校の3年生を対象に出前授業を行いました。

二俣小学校は、石巻市営上品山牧場の麓にあるため、3年生の総合学習として上品山牧場について学んでいます。例年は6月にバスで牧場を訪問し放牧牛を観察し牧場管理職員の話聞いていましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、そのかわりとして座学での講義となりました。

今回は、食育の一環として「上品山牧場になぜ牛がいるのか」をテーマにして、4人の講師（普及指導員、牧場管理職員、預託農家、畜産振興部職員）がそれぞれ「牛の一生」や「牧場での牛の過ごし方」「農家に戻った牛たちの様子やどうして牛飼いになったか」「牛の衛生やトレーサビリティ」などについて大型モニターを用いて説明しました。特に食として、命をいただいていることを各々が説明しました。

子供たちは事前学習を行っており、講師の説明に対して何回も活発に質問し、レポート用紙に記入していました。子供らしい興味で、お父さん牛とお母さん牛の関係などに多数の質問がありました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 畜産振興部 畜産振興班 電話番号 0225-95-1438

ノリの収穫が始まりました！



出荷される乾燥ノリ



ノリを使った手巻き寿司

宮城県のノリは、栄養豊富な海域で生まれ、11月18日に初出荷(入札)が始まりました。

ノリが歴史上に最初に現れたのは、大宝元年(701年)に制定された「大宝律令」の税制として、紫菜(むらさきのり)の名で記録されています。

当時のノリは食品としての価値が高く、最高級食品として貴族の貴重な食べ物でした。

その後、鎌倉時代、室町時代になると貴族の食べ物から、次第に庶民化し、ノリは板状に加工され、焼きノリや煎餅などに加工され普及していきました。

石巻のノリ養殖は、明治42年に万石浦で始まりました。

ノリにはビタミンA、鉄分、食物繊維などの栄養成分が含まれ、「海の野菜」とも呼ばれ親しまれてきました。

焼きノリを使ったおにぎりや佃煮などとして、皆様も是非宮城のノリをご堪能ください。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 水産漁港部 水産振興班 電話番号 0225-95-7914

苗木生産者「齋藤豊彦氏」が旭日単光章を受章されました



齋藤豊彦氏



抵抗性クロマツコンテナ苗

東松島市赤井地区で、林業用苗木を生産している齋藤豊彦さん(齋藤園芸代表)が、11月3日に旭日単光章を受章されました。

齋藤さんは、森林の多面的機能を将来にわたって高度に発揮するための根幹となる優良苗木を安定的に供給されています。特に海岸防災林を再生するため必要な、松くい虫抵抗性クロマツコンテナ苗木の生産技術をいち早く確立させ、37万本を出荷するとともに、他の生産者にその技術を普及したことで苗木の確保が可能となり大きく貢献したことが高く評価されました。

また、スギ花粉症対策となる少花粉苗や森林整備の経費縮減に期待されている大苗の生産など、社会的な要請にも積極的に取り組む経営姿勢は、全国の苗木生産者の模範となっています。

齋藤さんは、昭和61年に家業を引継ぎ四代目となり、苗木作りの研さんに努め、健全な山行苗木を生産する技術は高い評価を得ており、これまでも多くの賞を受けています。

「旭日単光章受章」おめでとうございます。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 林業振興部 林業振興班 電話番号 0225-95-1436

第 14 回 みやぎ児童「木工工作」コンクールが開催されました



応募作品 17 点



教育長賞に輝いた「流木鳥」

次代を担う子供たちに身近な森林や木材の良さを知ってもらうため、県内小学校及び特別支援学校の児童を対象とした「第 14 回みやぎ児童「木工工作」コンクール(主催:宮城県木材同友会)」が開催され、東部地方振興事務所管内からも 4 校 17 点の作品の応募がありました。

応募作品の中から本審査へ選出するため、予備審査を行い 6 点の作品を選出しました。

審査基準は、本審査と同様の「木の自然の良さや持ち味が活かされている」「アイデアに創造性がある」「工作技術が優れている」「ファンタジーや夢がある」の 4 つの基準です。

全県で、199 点の応募があり本審査の結果、当管内では高学年の部で東松島市立大曲小学校 6 年生の作品「流木鳥」が教育長賞に輝きました。

近年の作品は、受賞作「流木鳥」をはじめ自然素材を生かしたアイデア作品が多く出展されるようになりました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 林業振興部 林業振興班 電話番号 0225-95-1436

浄化センターの見学者募集を一部再開しました！



東部下水道事務所



過去の現場見学の様子

東部下水道事務所では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和 2 年 4 月 8 日から 1 年半以上施設見学の受付を中止していましたが、令和 3 年 11 月 15 日から教育目的に限り見学の受付を再開しました。つきましては、お申し込みをお待ちしております。

○注意事項

- ・見学希望日の 1 か月前までにお申し込みください。
- ・見学人数は 1 回あたり 20 人程度(20 人を超える場合は、20 人グループ毎の見学となります。)
- ・見学場所は、感染症防止のため屋外施設のみとなります。
- ・事前に検温し、37.5℃以上の方、又は体調の悪い方は参加をお控えください。
- ・見学時はマスク着用の徹底をお願いします。
- ・浄化センターの見学は、指定管理者である(株)アイ・ケー・エスが担当しています。(電話番号:0225-94-1994)

詳細につきましては下記の URL からご覧いただけます。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ktkm-www/kengaku.html>

■お問い合わせ 東部下水道事務所 施設管理班 電話番号 0225-23-7382

「令和4年度の訓練生を募集します！」普通課程一般入学選考（二次募集）



作業風景（金属加工科）

将来、技術を身に付けて就職したいと考えている方、石巻高等技術専門校で職業訓練を受けてみませんか。

- 募集人員 自動車整備科 4名、金属加工科 14名、木工科 6名
- 募集期間 令和4年1月4日(火)～1月28日(金)
- 選考日 令和4年2月15日(火)
- 合格発表 令和4年2月21日(月)



作業風景（木工科）

本校は、過去に多数の技術者を送り出してきた歴史のある職業能力開発校です。

令和3年度の普通課程では、自動車整備科、金属加工科、木工科の3科で、総勢39人が将来の技術者を目指して職業訓練に励んでいます。

訓練の見学については、お電話等での事前のご連絡により随時受け付けています。学生達が訓練に励んでいる様子を見ることができまますので、応募をお考えの方は、是非見学にお越しください。

■お問い合わせ 石巻高等技術専門校 訓練班 電話番号 0225-22-1719

みやぎ水産の日



1月のおすすめは《タラ》

2月のおすすめは《ワカメ・メカブ》



1月のおすすめは「タラ」です。寒さが厳しくなる冬に産卵のため浅瀬にやってくる「タラ」は、宮城の鍋料理には欠かせない魚です。

「マダラ」の身は淡白であることから、様々な味付けになじみやすく、調理の仕方ですんなり料理にも使用することができます。また、部位ごとに様々なメニューにアレンジでき、捨てるところがほとんどありません。

「マダラ」の白子は「キク」と呼ばれ、「タラキク酢」や「天ぷら」は絶品です。アラも旨味たっぷりの「アラ汁」で楽しめます。



2月のおすすめは「ワカメ・メカブ」です。宮城県の三陸沿岸で養殖されるワカメは「三陸ワカメ」と呼ばれ、肉厚で弾力性に富み、歯触りも良く抜群のおいしさを誇ります。

また「メカブ」は、「ワカメ」の根元部分にあたります。生の「メカブ」は茶色ですが、加熱すると鮮やかな緑色になります。刻むと粘りが出て、ご飯に乗せたり、納豆やとろろなどのネバネバ食材と混ぜても美味しくいただけます。

宮城のシャキシャキ・コリコリの「ワカメ・メカブ」をご賞味ください。

1・2月のイベント情報



1月

1/1(土・祝)	石巻	黄金山神社 初詣歳旦祭 (金華山黄金山神社境内)
	東松島	奥松島”嵯峨溪”初日の出クルーズ (奥松島公社 嵯峨溪遊覧船乗り場)
		野蒜海岸初日の出イベント(野蒜海岸)
1/1(土・祝)~1/2(日)	石巻	マンガッタンお正月 2022 (石森漫画館および中瀬公園)
~1/5(水)	女川	スターダスト・ページェント海ぼたる 2021 (女川駅前広場)
~1/10(月・祝)	石巻	石ノ森萬画館第 83 回特別企画展 ドロヘドロ原画展 ~林田球の世界~(石ノ森萬画館 2階企画展示室)
~1/16(日)	石巻	「第 2 回サン・ファン号を未来へつなぐコンクール」 応募作品展 (宮城県慶長使節船ミュージアム)
1/19(水)	石巻	『みやぎ水産の日販売会』(石巻合庁)
1/26(水)	石巻	山大 Sustainable ふれあいコンサート in 石巻合庁
~1/31(月)	石巻	サン・ファン・バウティスタパーク冬のイルミネーション (石巻市サン・ファン・バウティスタパーク)
1/22(土)~1/30(日)	石巻	石ノ森章太郎生誕 84 周年記念イベント (石ノ森萬画館)
1/22(土)~4/10(日)	石巻	石ノ森萬画館第 84 回特別企画展「姫川明原画展」 (石ノ森萬画館 2階企画展示室)

2月

2/16(水)	石巻	『みやぎ水産の日販売会』(石巻合庁)
---------	----	--------------------



公式 SNS のロゴマークです。
石巻・東松島・女川の「観光・食」
等の『活』な情報を発信中。

Facebook



Twitter



Instagram



お問い合わせ：宮城県東部地方振興事務所 地方振興部

〒986-0850 石巻市あゆみ野 5 丁目 7 番地

TEL 0225-95-1767

FAX 0225-95-1471

E-mail et-sinbk2@pref.miyagi.lg.jp

HP <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/11.html>

HP

